

プログラム名: 観光歴史ガイド養成プログラム

代表者: 宮瀬 交二

評価基準		点検・評価項目		自己点検 はい/いいえ	自己点検に対する根拠資料等	自己点検(はい/いいえ)に関する補足説明等 (各項目で指定の事項「はい」の場合特に優れた事項、「いいえ」の場合の改善計画他)	自己評価	
1	プログラムの 目的・概要	1	当該プログラムは対象とする職業の種類および身につけることのできる能力を具体的かつ明確に定め、公表しているか	-1 課程の目的・概要は具体的に定められているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1 一般教育訓練実施状況調査票(個票)、明示書	A :点検項目がすべて「はい」である	
			-2 対象とする職業の種類は明確か	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1 一般教育訓練実施状況調査票(個票)、明示書			
			-3 身につけることのできる能力は具体的かつ明確に定められているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1 一般教育訓練実施状況調査票(個票)、明示書			
			-4 上記項目について公表されているか	はい	HP https://www.daito.ac.jp/recurrent/			
2	教育課程	1	対象とする職業に応じ、前項の能力を身に付けるのに必要な実務に関する知識、技術および技能を習得させる教育課程となっているか	-1 科目内容及び時間数は対象とする職業に応じ、前項の能力を身に付けるのに必要な実務に関する知識、技術および技能を習得させる教育課程として適切か	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1,様式2,一般教育訓練実施状況調査票(個票)、明示書	A :点検項目がすべて「はい」である	
			対象とする職業に関する企業、団体等と連携して行う授業、双方向または多方向に行われる討論を伴う授業その他の実践的な方法による授業が総授業時間数の5割以上を占めているか	-1 次の方法による授業(「実践的な方法による授業」)の時間数および該当する方法が総授業時間数に占める割合が5割以上か ①企業等と連携して行う授業 ②双方向または多方向に行われる討論を伴う授業 ③実務家教員や実務家による授業 ④実地での体験活動を伴う授業	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1様式2		「実践的な方法による授業」が総授業時間数に占める割合を記述して下さい 93%
			「実践的な方法による授業」について、実施している割合や内容がわかるようシラバスに具体的に明記し、公表しているか	-1 「実践的な方法による授業」について、実施している割合や内容がわかるようシラバスに具体的に明記し、公表しているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式2 HP https://www.daito.ac.jp/recurrent/		

プログラム名: 観光歴史ガイド養成プログラム

代表者: 宮瀧 交二

評価基準		点検・評価項目		自己点検 はい/いいえ	自己点検に対する根拠資料等	自己点検(はい/いいえ)に関する補足説明等 (各項目で指定の事項「はい」の場合特に優れた事項、「いいえ」の場合の改善計画他)	自己評価
3	教育成果	1 修了要件は受講生に公表されているか	-1 修了要件・修了を認定する時期/修了時に付与される学位・資格等を明示して公表しているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1 一般教育訓練実施状況調査票(個票) HP https://www.daito.ac.jp/recurrent/		A :点検項目がすべて「はい」である
			-2 修了要件は明示して公表しているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書、 一般教育訓練実施状況調査票(個票) HP https://www.daito.ac.jp/recurrent/		
		2 審査、試験その他の適切な方法により「身に付けることのできる能力」を習得できたかどうか評価を行っているか	-1 審査、試験その他の適切な方法により「身に付けることのできる能力」を習得できたかどうか評価を行っているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1 一般教育訓練実施状況調査票(個票)	「身に付けることのできる能力」を習得できたかどうか評価する方法を記述して下さい: 本プログラム全60時間の授業について4/5以上の出席、資格認定試験課題に合格	
			3 修了者の状況による効果検証の方法および公表方法は定められているか	-1 効果検証の方法は定められているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1 明示書(修了者の状況データ)	
		-2 効果検証方法は公表されているか		はい	明示書による公表 HP https://www.daito.ac.jp/recurrent/		
		4 3の効果検証により、プログラムの目的に照らして適切な教育成果を挙げられているか	-1 効果検証の結果、適切な教育成果をあげられているか	はい	受講後アンケート 明示書(修了者の状況データ)	はいの場合、適切な教育成果をあげられていると判断した理由を記述して下さい: 受講者へのアンケートによれば、単なる本講座の受講と証明の取得にとどまらず、スキルアップした成果を①他大学への編入、②観光歴史ガイドの実践、③新たな資格(全国通訳案内士)の取得といった具体的な活動へと生かす方が多くみられた	

プログラム名: 観光歴史ガイド養成プログラム

代表者: 宮瀧 交二

評価基準		点検・評価項目		自己点検 はい/いいえ	自己点検に対する根拠資料等	自己点検(はい・いいえ)に関する補足説明等 (各項目で指定の事項「はい」の場合特に優れた事項、「いいえ」の場合の改善計画他)	自己評価
4	内部質保証	1	教育課程の編成および自己点検・評価を行うにあたり企業等の意見を聞くための仕組みを整備しているか	-1 教育課程の編成において企業等の意見を聞くための仕組みを整備しているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1	:点検項目がすべて「はい」である
			自己点検・評価において企業等の意見を聞くための仕組みを整備しているか	-2 自己点検・評価において企業等の意見を聞くための仕組みを整備しているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1	
		2	修了者の状況による効果検証結果を教育課程の見直しに活用しているか	-1 修了者の状況による効果検証結果を教育課程の見直しに活用しているか	はい	受講後アンケート 明示書(修了者の状況データ)	
		3	自己点検・評価結果をプログラム運営の見直しに活用しているか	-1 自己点検・評価結果をプログラム運営の見直しに活用しているか			
5	受講生支援	1	授業を行う時間・時期・場所等について社会人が受講しやすい工夫をおこなっているか	-1 授業を行う時間・時期・場所等について社会人が受講しやすい工夫をおこなっているか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様式1	:点検項目がすべて「はい」である
		2	受講生に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法は明示されているか	-1 受講生に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法は定められているか。また、受講生への周知はなされているか。	はい	一般教育訓練実施状況調査票(個票)、明示書	
		3	受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制は明示されているか (例:資格取得関連情報や資格関連職種の人事情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	-1 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制は定められているか。また受講生への周知はなされているか	はい	一般教育訓練実施状況調査票(個票)、明示書	

プログラム名: 観光歴史ガイド養成プログラム

代表者: 宮瀬 交二

評価基準		点検・評価項目		自己点検 はい/いいえ	自己点検に対する根拠資料等	自己点検(はい/いいえ)に関する補足説明等 (各項目で指定の事項「はい」の場合特に優れた事項、「いいえ」の場合の改善計画他)	自己評価
6	受講生の受け入れ	1 受講生を受け入れるための要件は、当該プログラムが目標としている内容を効果的に実施するための見地から合理的に設けられたものか	-1 受講生を受け入れるための要件は、当該プログラムが目標としている内容を効果的に実施するための見地から合理的に設けられたものか	はい	一般教育訓練実施状況調査票(個票)、明示書	①受講生となるための要件を記述してください 必須ではないが、地域の歴史に造詣が深く、調査・研究の経験があることが望ましい。 ・受講に最低限有しておくべき技能・知識の内容及び水準 学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有し、就労中または就労経験のある社会人 ②上記要件が設定された理由を記述してください すでに観光地化している神社仏閣や名所旧跡のみならず、国内外のあらゆる場所を「歴史研究の成果を観光を通じて社会に還元する歴史学(観光歴史学)」の観点から、広く調査・研究し、新たな観光地としての魅力を引き出すという社会的使命を持った「観光歴史ガイド」を養成するため	A :点検項目がすべて「はい」である
7	教員組織・運営	1 当該プログラムについて適切に指導することができる指導者を有しているか	-1 科目を担当する指導者に不足はないか	はい	職業実践力育成プログラム様式2 一般教育訓練実施状況調査票(個票)		A :点検項目がすべて「はい」である
		2 当該プログラムに係る販売活動・教育活動に関する苦情、不適正な販売活動等に関する情報を受けるための窓口が設けられているか	-1 当該プログラムに係る販売活動・教育活動に関する苦情、不適正な販売活動等に関する情報を受けるための窓口が設けられているか	はい	一般教育訓練実施状況調査票(個票) 明示書		
		3 2の窓口に寄せられた苦情等を受けた場合に事実関係等の調査改善を行うプロセスは定められているか	-1 2の窓口に寄せられた苦情等を受けた場合に事実関係等の調査改善を行うプロセスは定められているか	はい	-	苦情等を受けた場合に事実関係等の調査改善を行うプロセスを記述してください リカレント教育推進室にて事実関係等の調査実施・リカレント教育運営委員会にて改善について検討する	
8	施設設備	1 当該プログラムを実施するにあたり、十分な施設設備を備えているか	-1 当該プログラムを実施するにあたり、十分な施設設備を備えているか	はい	一般教育訓練実施状況調査票(個票)、明示書		A :点検項目がすべて「はい」である

プログラム名: 観光歴史ガイド養成プログラム

代表者: 宮瀧 交二

評価基準		点検・評価項目		自己点検 はい/いいえ	自己点検に対する根拠資料等	自己点検(はい/いいえ)に関する補足説明等 (各項目で指定の事項「はい」の場合特に優れた事項、「いいえ」の場合の改善計画 他)	自己評価
9	広報活動	1	当該プログラムの関連企業・機関に対して 周知・募集の活動を実施しているか	-1 当該プログラムを関連企業・機関に周知・募集活動 を行ったか	はい	職業実践力育成プログラム申請書様 式4	A :点検項目がすべて「はい」 である
			-2 企業・機関等へ周知したことによる効果はあったか	はい	-		
	2	当該プログラムについての情報をまとめ、広く 公開しているか	-1 当該プログラムについての情報をまとめ、広く公開 しているか	はい	HP https://www.daito.ac.jp/recurrent/		

協議会での連携企業からの 意見等	連携企業名:	公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団
<p>カリキュラムについての意見は特になし。 募集に苦慮しているようであるが、募集期間の延長をすることは可能か？ →9月の開講を予定しているため、開講以後の募集はできないが、説明会の回数を7回から8回に増やし、8月末まで実施することとした。</p>		

自己点検・評価委員会による評価	A :各点検項目について基準を満たしている
<p>コメント 点検項目について全て基準を満たしておりAであることは、素晴らしいと思う。4-2の修了者の状況による効果検証結果を教育課程の見直しに活用しているかの問いについて、アンケート結果と書いてあるが、効果検証結果となっても、活用にはなっていないので、今後考慮されたい。</p>	